



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

田んぼの中へカメムシを寄せ付けないように あぜ草刈りを徹底しましょう！

<畦畔の草刈りは、今からが本番！！>

斑点米カメムシ類対策

田んぼの中に寄せ付けないように、あぜの雑草管理を徹底しましょう！！



『イネの出穂10日前までに畦畔の草刈りを！！』
今年も、イネの出穂期が近づいてきました。
7月20日前後に出穂を迎える圃場が多いと思います。



そこで！ 斑点米カメムシ類を田んぼに寄せ付けない為の
正しい！！今からの畦畔雑草管理を再確認！！

①イネの出穂10日前までには、畦畔の草刈りを終えましょう。

<カメムシは、イネ科雑草の穂が大好物！？！？>

イネが出穂するまでは、畦畔など田んぼの周辺に
生えているイネ科雑草の穂に群がっていることが多いです。

イネの出穂10日前までに、草刈りを行うことで周辺にいるカメムシを
田んぼから遠ざけることに繋がります。

あぜ草刈りの基本！



②出穂10日前までに草刈りをしてから、次に草刈りを行う場合の目安は、
出穂から約3週間経過してから、草刈りを行いましょう！

<次の草刈りを行う時は、籾の中が固くなってから！！>

受粉後にお米は、開花日から子房（めしべの根本）が膨らみ始め、
米粒の長さ→幅→厚さの順で成長していきます。

子房の中にデンプンが蓄積されているからです。

籾をつぶすと乳状の液体がでるときは、斑点米カメムシ類に吸害されるため、
お米が固まりだした時までは、カメムシを寄せ付けないことが大切になります。



あぜ草刈りを
3週間
ガマン！する